



## 第112回ワーキンググループ会議 (R5.6.29)

### 『朝妻お茶の間サロン活動』

●話題提供者

朝妻お茶の間サロン 吉田 正子 さん

6月は、地域住民の高齢化が進む中、行政とも連携しながら居場所づくりや健康づくり、地域サロンなどをされている「朝妻お茶の間サロン」さんの活動をお話いただきました。

今回は米原市さんのご協力により、久しぶりに大津以外での開催となり、67名の方にご参加いただいております。

12月は近江八幡市で開催予定。今後も県内各地で開催していきたいと思っております。

### 朝妻お茶の間サロン活動内容

- I. 居場所づくり事業
- II. 健康づくり事業
- III. サロン事業

- ① お茶の間サロン  
握力・血圧測定、体操、脳トレ、ゲーム等
- ② 移動販売
- ③ 体力測定、健康相談
- ④ ボランティア研修会

お茶の間サロンでゲーム(ポッチャ)をするようになって、競争心も働き、みんな立って投げるのでよく動くようになった。笑い声、応援も増え活気が出てきた。男性の参加者も増えた。

### IV. 支えあい活動事業

- ① 見守り訪問(77歳以上の高齢者等)
- ② 買い物支援
- ③ コロナワクチン接種の予約・接種支援
- ④ 除雪支援(積雪原則30cm以上)



見守り訪問では、何度も行くことによって家庭の状況が見える関係になっている。家庭の状況は、自治会長、民生委員に情報共有ができており、対策にもつながっている。

### <活動を実施して...> ボランティアの意欲も向上!

- ・顔の見える関係づくりが進み、困りごとの早期発見・早期対応ができる
- ・防犯、防災情報を伝えることができる
- ・楽しくフレイル予防ができる
- ・参加者の居場所づくりに効果を発揮
- ・利用者の笑顔と暮らしにリズムが生まれる



### 【次回ワーキンググループ会議】

- 日時：令和5年9月28日(木) 18:30~20:00
- 場所：滋賀県庁新館7階大会議室(We b可)
- テーマ：『外国人材の声(仮題)』
- 話題提供者：一般社団法人滋賀県介護老人保健施設協会  
滋賀県国際介護・福祉人材センター  
東 宗樹さん、外国人材の方



### ☆今後の予定☆

<ワーキンググループ会議>

10/26、12/21(近江八幡)、1/25、2/22、3/21

<総会・研修会> 8/26(土) 13:30~16:30 コラボしが21

<県民フォーラム> 11/18(土) イオンモール草津

### 参加者の声

- ・どこの地域でも地域の活動の担い手育成やボランティアをどのように巻き込んでいくか課題がある。朝妻では自治会長や民生児童委員を立ち上げの時から巻き込んで、自治会承認型でされているのがよい。
- ・これまで60歳くらいで辞めて地域の活動をされていたが、定年退職が延長されたり、様々な仕事があったりする中で、これまでの担い手が減ってきている。
- ・ボランティアの継続は課題だが、支える側も楽しいと感じることができるのが大事。特に男性ボランティアには、歳をとっても役割を持って参加してもらいたいことが大事と感じる。
- ・サロンを立ち上げたときは利用する人が多くても、利用する人の高齢化に伴って参加する人が減っていくことが多い。朝妻では待っているだけではなく、訪問に行かれるなど積極的な呼びかけにより、人が来やすい環境ができています。
- ・地域によってはサロンに男性の方に参加してもらえないといった悩みを抱えられているが、ポッチャなど男性が参加したくなるようなメニューを取り入れられているのがよい。
- ・20年以上も継続して活動されているのは、常に内容がブラッシュアップされているから。後継者のことも考えながら活動されているのがよい。
- ・サロンのような集まりに来られない人へのアプローチは課題になるが、訪問による地域支援活動もされており、居場所に来れない方も訪問で人とのつながりを絶やさないのがよい。
- ・サロン活動で参加者の家庭の様子など情報交換をされ、災害があったときに高齢者をどう避難させていくか考えるときに役立つと感じた。

コロナ終息後は、食事の提供、お出掛け、演芸鑑賞、子どもとの交流会をしていきたい!

どこの地域も担い手が不足し、どう人をつないでいくかは同じ課題と感じている。米原市内には大野木地区などサロンをつまぐ運営されているのを見させてもらう中で、朝妻はうまく立ち上げられてよかった。自治会や社協、市から支援を受けて活動ができています。少しの支援があるだけでボランティアが動きかけができ、継続した取り組みにつながっている。今後も、自分がどうしたら楽しく生きれるかという視点で活動をしていきたい。



吉田 正子さん

### 医療福祉の地域創造会議 事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

Tel 077-528-3529

e-mail info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp